

2022年度糖尿病重症化予防（フットケア）研修会 in 佐賀

開催要項

主催：佐賀県糖尿病協会

共催：日本糖尿病教育・看護学会

糖尿病看護におけるフットケアとは、足病変の予防的なケアと早期発見や治癒促進に向けたケアに留まらず、患者自身が足の手入れの必要性を実感し、継続的に実施できるように意図的に働き掛けることである。今回、糖尿病看護におけるフットケアの意味を正しく理解し、フットケアの技術を学び、糖尿病患者のQOL向上に向けて具体的な働きかけができる人材を育成する事ができるような研修としたい。

1. 目的：糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と技術を身につける
2. 教育目標：
 - 1) 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する。
 - 2) 糖尿病患者の足病変の病態生理・治療を理解する。
 - 3) 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ
 - 4) 糖尿病患者へのフットケア技術を学ぶ。
 - 5) 糖尿病患者事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する。
 - 6) 予防的フットケアを実践するためのシステム構築について考えることができる。
3. 開催期間・時間：（主催：佐賀県糖尿病協会、共催：日本糖尿病教育・看護学会）
 - 1日目 2022年11月26日（土）オンライン研修
 - 2日目 2022年12月3日（土）集合研修
 - 3日目 2022年12月4日（日）集合研修計16時間（3日間）
4. 会場： 佐賀大学医学部看護学科
5. 受講資格：下記要件すべてを満たすものとする。
 - ① 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修修了後、その業務に携わる予定の看護師であること
 - ② 糖尿病合併症管理料が算定できる施設基準を満たしていること（今後、糖尿病重症化予防（フットケア）研修を修了した看護師がいれば施設基準を満たす予定であること）
 - ③ 所属長（理事長または院長、看護部長以上の役職者）からの推薦書があること
 - ④ 3日間のプログラムすべてに参加できること
 - ⑤ オンライン受講中は常にビデオ/カメラオンによる顔出し、音声ありで参加できること
 - ⑥ オンライン受講中は安定した通信環境下で参加者1名あたり1台のパソコンで参加できること
 - ⑦ 事前資料をダウンロードし入手できること

6. 受講料： 25,000 円

7. 申込方法・申込期日

申込書と推薦書（施設長または看護管理者記載のもの）をご用意の上、期間内に申込先まで郵送してください。フォーマットは佐賀県糖尿病協会 HP よりダウンロードしてください。申込受付完了後、委員会にて受講者を決定します。

日本または地域糖尿病療養指導士（九州内） 2022年9月1日（木）～2022年10月14日（金）
一般（九州以外） 2022年9月15日（木）～2022年10月14日（金）

8. 定員および受講者の決定：

定員 40名

九州内で定員を満たした場合は、一般の募集を締め切らせて頂きます。（キャンセル待ち枠あり）
キャンセル待ちの方は、キャンセルが生じた場合に限り、順次、受講決定となることをご了承の上、ご応募ください。

9. 修了証 研修の全プログラムを修了した参加者に修了証を発行致します。

※フットケア研修は16時間の研修時間が課せられており、全プログラムに参加した参加者のみに修了書を発行いたします。遅刻・途中退席等は認められません。

10. 受講通知・キャンセル待ち通知

受講決定通知は、10月21日（金）までに通知の予定です。やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は、10月28日（金）正午までに事務局へ事前にご連絡ください。それ以降はいかなる場合においても返金いたしません。

キャンセル待ちの方は、10月31日（月）までに事務局からの受講決定の通知が届かない場合には、受講不可となりますことをご了承ください。

11. 受講料払込期日 10月21日（金）～10月28日（金）

納付方法は受講決定通知時にお知らせいたします。

12. その他 持参していただく物品、参加時の注意事項等の詳細は受講決定通知後にご案内します。

<申込郵送先>

佐賀県糖尿病協会事務局

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島 5-1-1 佐賀大学医学部看護学科 5F 佐賀県糖尿病協会
「フットケア研修申込書 在中」

<お問い合わせ先>

佐賀大学医学部附属病院 総合外来

担当：藤井純子

Eメール：sj5738@cc.saga-u.ac.jp

研修タイムスケジュール

1日目 2022年 11月26日(土) オンライン研修

時間	項目		ねらい	講師
9:00-10:00 (60分)	講義1	糖尿病患者の療養を支えるフットケアの意義	糖尿病患者へのフットケアは、糖尿病や足の状態、生活・セルフケア状況を統合して捉え、患者に適したフットケア方法を継続的に実践していく、セルフケア支援のプロセスであることを理解する。	岡 佳子
10:00-10:10	休憩			
10:10-12:10 (120分)	講義2	糖尿病患者の足病変～病態生理から治療まで～	糖尿病患者の足病変、病態生理、治療、検査について理解する。	日本糖尿病学会専門医
12:10-13:00	休憩			
13:00-14:30	講義3	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①	糖尿病患者の足の状態、全身状態、生活状況、セルフケア状況、リスクなどアセスメントに必要な知識を理解する。	田中和子
14:30-14:40	休憩			
14:40-16:10	講義4	フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援～	糖尿病患者の置かれている状況やリスクの評価を基に、その患者に適したフットケアの実践ができ、セルフケア支援につなげることができる	山田明子

2日目 2022年 12月3日(土) 集合研修

時間	項目		ねらい	講師
9:00-9:20	オリエンテーション			
9:20-11:20 (120分)	演習1 (技)	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント技術	糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の技術を学ぶ。	南里 穂
11:20-11:30	休憩			
11:30-12:00 (30分)	講義5	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②	アセスメントの統合と足病変リスク評価に伴う課題抽出過程を理解する。	南里 穂
12:00-13:00	休憩(昼食)			
13:00-15:00 (120分)	演習2 (技)	フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援技術～	糖尿病患者のフットケアの予防のためのセルフケア支援技術を経験し、身につける	藤井純子

15:00-15:10	休憩			
15:10-15:20 (10分)	演習3	事例分析と評価① -事例の説明	事例を展開し、フットケア計画の立案につなげることができる	梶野美保

3日目 2022年 12月 4日(日) 集合研修

時間	項目		ねらい	講師
9:00-10:40 (100分)	演習4 (GW)	事例分析と評価② -アセスメントと問題点の抽出	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する-アセスメントから問題点の抽出ができる	梶野美保
10:40-10:50	休憩			
10:50-12:20 (120分)	演習5 (GW)	事例分析と評価③ -ケア計画立案	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～看護問題から課題と具体的なフットケア方法を立案する	梶野美保
12:20-13:20	休憩(昼食)			
13:20-14:00 (40分)	演習6 (GW)	まとめ 今後の糖尿病重症化予防(フットケア)の活動に向けて	自施設において、フットケアを実践するための方法を考える	永渕美樹
14:00-14:10	休憩			
14:10-15:10 (60分)	講義6 (WEB)	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える	日本糖尿病教育・看護学会推薦者
15:10-15:30	修了式			